

『立命館アジア・日本研究学術年報』(和文)第2号への投稿募集

2015年12月、アジア・日本研究所は、立命館大学の12番目の常置研究所として、同時期に設立した立命館アジア・日本研究機構のもとに設立され、これまで多様な活動を展開してきました。

研究所のミッションである「『アジア・日本研究』をリードする研究者の育成および未来のアジア・日本についての共通ビジョンの形成」とし、「アジアの時代」に資する立命館らしいコンセプトと戦略性を兼ね備えた研究の推進を行っております。その活動の一環として、これまで英文ジャーナル (*Journal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University*) と英文のアカデミック・ブレティン (*Asia-Japan Research Academic Bulletin*) を創刊し、皆さまからご投稿をいただけてきました。

そのようなグローバル志向の中で、研究成果を日本社会に還元することと、グローバル化と国際発信について広く社会的な認知とご支援を得るために、年1回の和文誌を刊行することとなり、『立命館アジア・日本研究学術年報』第1号を2020年6月オンラインで刊行しました。

そして現在、第2号への投稿を募集しています。本誌は、当研究所が刊行する2つの英文誌の場合と同じように、「論文」「レビュー論文」「研究ノート」については、厳密な覆面制の査読システムによって査読をおこないます。査読の基準は、英文の「論文」「レビュー論文」「研究ノート」と同等です。採用された場合は、刊行時に「査読あり」であることを明確に表示いたします。

その他のカテゴリーの投稿については、編集委員会による審査と校閲の対象となります（「査読あり」のカテゴリーには含まれません）。詳しくは、下記の表をご覧ください。

本誌は、アジア・日本研究（アジア、日本、あるいはアジア・日本関係などに関わる研究）について人文・社会科学、自然科学、学際的研究などの広い視野から推進しようとするものです。特定の専門分野での研究と同時に、マルチディシプリナリーあるいはインターディシプリナリーな研究を歓迎いたします。どうぞ、ふるってご応募ください。

第2号刊行：2021年5月（予定）

投稿締切：2020年11月2日（月）23:59（日本時間）

投稿先：aji-eb@st.ritsumeikan.ac.jp （メール添付ファイルでご投稿下さい）

《投稿原稿の主たるカテゴリー》

カテゴリー	分量（A4 換算）	備考
1. 論説（論文）	12～15 頁 ※ 理系の分野によってはこれより頁数が少なくてもよい	厳密な覆面査読
2. レビュー論文	12～15 頁 ※ 理系の分野によってはこれより頁数が少なくてもよい	厳密な覆面査読
3. 研究ノート	6～10 頁	厳密な覆面査読
4. 研究報告（フィールド報告を含む。英語でいう Brief Research Report）	2～5 頁	編集委員会の審査と校閲
5. 研究サーベイ（先行研究レビュー・学会動向）	4～6 頁	編集委員会の審査と校閲
6. 書評（対象文献の言語は自由）	2～4 頁（書評論文の場合は、7 頁まで可）	編集委員会の審査と校閲

詳細については、『立命館立命館アジア・日本研究学術年報』の「[投稿規程](#)」および「[執筆要項/AJI スタイルシート（和文用）](#)」をご覧ください。

立命館大学アジア・日本研究所 ジャーナル編集委員会

メールアドレス： aji-eb@st.ritsumei.ac.jp